

一般社団法人 大曲青年会議所 2018年度

基本方針（案）

会員サービス・会員拡大委員会担当

副理事長 東海林 貴之

かつて、まちの未来を創造する青年団体が青年会議所しかなかった時代から、様々な団体が設立され青年会議所もある時代となった今、各地で会員の減少や組織力の低下が懸念されています。大曲青年会議所においても、会員減少はまちの未来を担う人財不足へとつながる大きな問題であり、今一度、会員一人ひとりが青年会議所活動と運動の意義を理解し、自らが率先して行動を取るべく会員の資質向上、会員拡大に力を注ぐ必要があります。

まずは、私達一人ひとりが大曲青年会議所の広告塔となり自信を持って行動するために、これまで先輩諸賢が培ってきた歴史を紐解いて学び、LOMの現状を把握して未来を考察することで、今一度、JAYCEEが青年会議所活動と運動の意義を再確認します。そして、大仙郷の明るい豊かな未来を創っていくうえで大きなエネルギーを培うために、自分たちの生まれ育ったまちを思い活躍する未だ見ぬ同志や、大仙郷に眠る未来を切り開く素晴らしい人財を掘り起します。さらに、大曲青年会議所が永続的に発展し、まちづくりを行える環境を作るために、点と点を線で結ぶべく大曲青年会議所を広く発信する場を企画し、大仙郷に住む未だ見ぬ同志に青年会議所への理解を広めるとともに入会の意義を伝播します。また、家族や会社の理解を得られる環境を整えるために、様々な事業や交流会を企画し大曲青年会議所との接点を作り出します。そして、会員一人ひとりが地域、会社、家族のリーダーとして、未来を牽引する人財へと成長していくために、会員個人が自己研鑽を重ね自ら率先して行動を取るべく、さらなる資質向上につながる事業を展開します。

このまちを愛し、まちの未来を語れる沢山の仲間が相集い、互いに切磋琢磨し合って成長した一人ひとりが光輝くJAYCEEとなり、先輩達から受け継いだこのまちのバトンはより太くより確かなものとなって走り出し、明るい豊かな大仙郷の未来を築き上げます。